

藤井寺駅周辺まちづくり協議会便り No3

発行： 藤井寺駅周辺まちづくり協議会 2011, 10

定期総会(7/13)後、本格的に部会活動がスタートしました。各部会の活動状況を報告します。

活性化イベント部会

活性化イベント部会は、8月5日(金)に初回部会を開催しました。まずは参加者全員の自己紹介と本部会で取り組んでみたいことについて意見交換を行いました。若い新規の参加者もあり、様々なアイデアが出されました。また、9月18日の市民まつりの出店ブースについても検討しました。

最後に、三宅部会長が「全員が意見を出し合い、最初からNOと言わずに、出来ることは何でも実行していきたい」と、とりまとめました。

〈活性化イベント部会で取り組みたいこと〉

- ・若い人やファミリー層向けのイベントをやってみたい。
- ・世界遺産登録運動と連携してみては。
- ・月に1回夜市を開催するなど、定期的なイベントが必要
- ・藤井寺の顔づくりとして、さざんか通り、いちょう通りで色を変えてイルミネーションを。
- ・フリーマーケットなど、お金をかけずに若い人の力を結集していきたい。
- ・学生が藤井寺のことを知らない。イベントに学生が参加する工夫を。
- ・若い世代を取り入れるには、メディアに登場させることが必要

市民まつりにPRコーナー

9月8日(木)に第2回部会を開催し、藤井寺市民まつりのPRブースの出店について協議しました。第1回部会でいただいたアイデアから、様々な展示を企画しました。

【PRブースの内容】

- ①まちづくり協議会の取り組み紹介パネル
- ②藤井寺駅周辺の模型の展示
- ③まちづくりアンケート
(好きなところ気になるところマップ作成)
- ④フェイスパイント・ネールアート・ハンドマッサージコーナー
- ⑤近隣大学紹介コーナー
- ⑥商店街紹介コーナー

18日(日)の祭当日は晴天に恵まれ、たくさんの市民が祭に訪れていました。

フェイスパイント等のコーナーは大人気!行列ができるほどの賑わいでした。ブース内では、子ども達が藤井寺駅周辺の模型に興味シンシン、お母さん方には藤井寺駅周辺のアンケートに回答いただき、お父さんの中には興味深げに協議会の紹介パネルを眺めている方もいました。

老若男女問わず多くの市民が、本協議会の取り組みを知ってもらう良い機会となりました。

次は**11月3日(祝)**に四天王寺大学学園祭に出店します。



大人気のフェイスパイントコーナー
(看板は三宅一弘さん作)



子ども達が藤井寺駅周辺の模型に興味シンシン



藤井寺駅周辺について
たくさんのご意見をいただきました!

街並み整備部会

街並み整備部会は、8月24日（水）に初回部会を開催し、本協議会理事でランドスケープの専門家である京都造形芸術大学 佐々木葉二教授より『道から考えるまちづくり』について講演いただきました。

本部会の取り組みのポイントは、「今まで行政だけで考えていたまちづくりを、市民の手で行うこと」と述べられ、

○公共用地（道路など）の整備に対して、意見、提案を行うこと。

○街が持つ歴史からまちづくりを考えることが大切で、まちの歴史を知ることは、まちに誇りを持つこと

というお話をされました。

たくさんのスライドを見せていただき、藤井寺のまちの歴史、田園都市論という有名な都市計画の思想で造られた春日丘の街並み、国内外の魅力的なまちづくりの事例などを紹介いただきました。



藤井寺一帯には、堀川と豊岡間の杉並木通りだった。門前町が成立していた。



藤井寺の歴史（スライド）

最後に、『**まちの評価は「美しさ」ではなく、「個性」、「魅力」、「居心地のよさ」である**』と締めくくられました。

藤井寺駅周辺のまちづくりについて「北と南で性格や雰囲気異なる二つの地区を“つなぐ”ことが、他のまちにはない魅力、個性になるのでは」と提案がありました。

こんな街並みづくりに取り組みたい！

（第2回部会報告）

第2回部会(9/26)は、辻部会長から「前回の講演を聴いて、藤井寺には素晴らしい歴史があり、魅力的なまちづくりができる素地があることを知った」と挨拶を行い開催されました。

総勢56名の部会員(29日の出席者は30名)が取り組みたい街並みづくりについて、一人ずつご意見をいただきました。皆さん、熱い思いをお持ちなので、2時間経っても語りつくせない状況でした。引き続き議論していきたいと思えます。

提案のあった『**イチョウ通りの草抜き**』は、早速、**10月16日**に行うことになりました！

〈街並みづくりについて〉

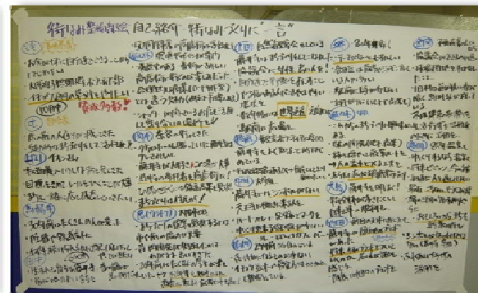
- お金をかけずに自分達でできることから始めたい。イチョウ通りの草抜きをやりたい！
- 藤井寺駅周辺を「居心地のよい」まちにしたい
- 空き店舗を活用して、高齢者などが寄り合いできる場所を整備しては。
- 葛井寺の参拝者を商店街に。
- 「世界遺産」の玄関口として街並みの整備を。
- 既存の資源を活かして、まちを楽しむストーリーをつくろう。
- 駅周辺には、温泉や立ち飲みなど、掘り起こせば、楽しい資源がある。
- 「藤井寺まるわかりブック」をつくろう。
- 若い人も集い、ゆったりできる空間を。
- まちのモラル向上にも取り組む必要がある。
- 子ども視点でまちづくりを考えたい。



講演会のようす（第1回）



まちの模型を囲んで意見交換（第2回）



藤井寺への思いがいっぱい（第2回）

【連絡先】藤井寺駅周辺まちづくり協議会 事務所

藤井寺市都市整備部まちづくり推進課内（担当：西野、樽野）TEL:939-1111(代) FAX:952-9504

